

欲は我慢できるが、なりたい自分と 大きな夢への挑戦は我慢できない

清流大川

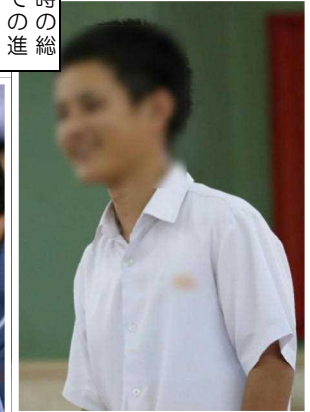
羽地中学校
学校だより 61 号
せいりゅうおおかわ
H30. 7. 9



二年生への進路講演会

二年生は3日(火)、5・6校時の総合的な学習の時間に、講師を招いての進路講演会を開催いたしました。
これは、二期に始まる職場体験学習に向けての事前学習に位置づけられており、正しい職業観や社会への貢献、夢や目標、生きがいについて考えを深めていく「生き方」の学習です。今回の講師は、司法書士の日高憲一氏です。正四郎先生と同級生で東江中出身。現在は、那覇市と宜野湾市に二つの事務所を代表(社長)を務めています。ボクシングで世界を目指したことやドキュメンタリー映画の制作にも携わるお仕事もご経験

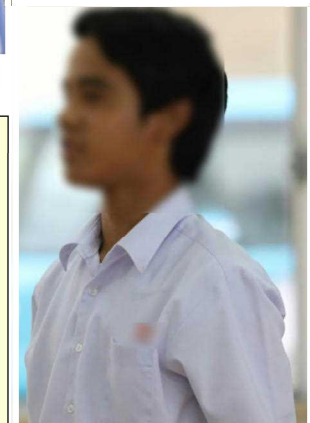
されたそうです。
様々な経験を経て、司法書士となった日高氏は、二年生に向けてメッセージを送ります。
「あれがほしいとか、食べたいとかという小さな欲は我慢できるけれど、自分がなりたい夢や目標は我慢することができない。挑戦することに意味がある生き方をしたい」「相当勉強しましたよ。もう一回も不合格でした。でもあきらめたりはしませんでした。」「人生で必ずチャンスが巡ってくる。その時に自分にとって何が大切なのかを考えて決断することが大事。」
質問タイムでは、「給料はいくら?」「司法書士ってどんな仕事?」「釣りは好きか?どんな魚が好きか?」などの質問があり、丁寧に説明されていました。ありがとうございました。生徒の振り返りを二回に渡り掲載します。



人生で必ずチャンスは巡ってくる



今日は僕たち中学二年生のために、貴重な講話をしてください。ありがとうございます。
僕が今日の講話を聞いて思ったことは、「チャンスは、人生の中で必ずある」という言葉を信じて、今から意識を変えていきたいです。
僕の夢を批判する人もいるし、応援してくれる人もいるので、自分が持っている夢を絶対、叶えてみたいです。
今回の話を聞いて、諦めずに頑張ること、努力し続けること、しっかりと自分の人生に悔いなくするように、今から頑張ってください。
二年二組



二年一組
今日は、日高さんの話で二つの名言が出てきました。私は、これを「日高名言」と名付けます。一つ目は、「未来の自分は、今の自分がつくります」。日高さんは、東江中から興南高校へ、そして、東京の大学に進学したという話を聞いて、とてもびっくりしました。できるからやる、できないからやらない、ではなく、どんなことにも挑戦し続けるからこそ、成功につながっていくことが分かりました。私も、今の高い目標に向かって、諦めないで挑戦し続け、頑張っていきたいと思います。

